

昨年の東日本大震災に続き、今年 5 月は筑波山麓の北条地区が竜巻被害を受けました。被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。ささやかながら、復興支援の募金活動をさせていただきました。協力して下さった皆様、ありがとうございました。2012 年度前半(4~10 月)の活動についてご報告いたします。

TEF 筑波山における環境教育事業

活動場所: 筑波山・豊里ゆかりの森 【エコーいばらき環境保全基金助成事業】

2009~2011年度に筑波山自然インストラクター養成講座を開講し、受講修了後登録した 48 名の方々と筑波山での環境教育活動を進めています。今年度前半は、ステップアップ研修、教材づくりワークショップ、学校ガイド活動、筑波山自然展などを実施しました。また、つくば市環境都市推進課とともに、筑波山の自然を学ぶ講座を実施しています。

●筑波山自然観察ハンドブックを発売!

3 年間の養成講座の教材や、今まで筑波山での活動で蓄積した資料を活用し、筑波山の自然について、わかりやすくまとめたインストラクター用のハンドブックが好評だったので、一般向けの販売版を発売しました。700 円+税で好評販売中です。ご希望の方はお問い合わせください。



●筑波山の自然を学ぶ紙芝居を作成

学校ガイド活動で、子どもたちに筑波山の自然を学んでもらうツールとして、紙芝居を作成しました。これは、インストラクターの教材づくりワークショップをもとに、有志がワーキングチームで作ったものです。学校ガイド活動で、大活躍しました。



学校ガイド活動: 10/5 取手市山王小、10/11 つくば市谷田部小、10/12 つくば市桜南小の子どもたちと登山しました。

●筑波山の自然展 共催: ミュージアムパーク茨城県自然博物館 後援: つくば市

筑波山の自然展を 10/2~8 の7日間、ケーブルカー山頂駅2階休憩所で開催。インストラクターが展示解説や筑波山クイズ、自然入門ガイドツアーなどを実施しました。(来場者994名 ガイドツアー参加者35名 活動したインストラクターのべ51名)



インストラクターが展示を解説



人気の工作コーナー



茨城県自然博物館が標本出展



今年はムササビも登場

TEF 筑波山ファンクラブ

活動場所: 筑波山・御前山

毎回の観察会には 20~30 名のメンバーが集まります。観察した植物を毎回リストアップ、花や実の状態も記載しています。観察記録はカラーの「筑波山便り」にまとめ、登録メンバー(約 100 名)に配布しています。
4/15 カタクリと早春の植物、4/28 御前山の自然観察、5/6 加波山春の植物、6/3 自然観察路の植物、7/16 夏の広根場林道、8/12 イワタバコの花を訪ねて、9/2 初秋の植物、10/7 ブナ結実調査



加波山の観察会 ↑ 特別研修の御前山 ↑
← 登山道沿いでカタクリの調査中

TEF 筑波山麓自然学校

活動場所: 筑波ふれあいの里

筑波山の東山麓にある筑波ふれあいの里で、自然を学ぶ講座を開講。7/14「夏の虫むし探検隊」7/21「昆虫ナイトウォッチング」8/4「沢の生きもの観察会」8/18「発見・たいけん・沢遊び」9/15「身近な薬草を探そう」10/13「秋の生きもの探検隊」を実施しました。(つくば市委託事業)



夏の虫むし探検隊



昆虫ナイトウォッチング



流しそうめんも楽しみの一つ



秋の生きもの探検隊



筑波山麓谷津田再生事業

活動場所: つくば市神郡

「生きものと共存する米づくり」は7年目となり、今年も東京からの参加者も受け入れ、田植え・稲刈りそれぞれ100名以上の参加者で賑わいました。米づくりボランティア15名が作業日に集い、草取りやイノシシ柵設置等の作業を担いました。企業ボランティアや地元小学校の参加もあり、コシヒカリ 893kgを収穫できました。蛭や貝などが年々増えてきています。

(玄米の放射線量調査: 不検出※測定限界以下)



草取り頑張った田ボラ



びっくりドンキーが企業参加
田井小4年生の草取り



5/12 田植えイベント
9/17 稲刈りイベント



5/12 田植えイベント

筑波山麓・水源の森づくり活動

荒れた里山の整備と森林の再生をめざし活動を継続しています。雑木林や竹林の手入れ等を毎年実施することで、里山環境が改善してきました。【緑の募金助成事業】



左上: 夏の草刈り
左下: 竹林整備
下: 整備でカブトムシなど生きものが
増えています。



オオムラサキの棲む里山づくり

里山子どもワンダーランド作戦

里山環境教育活動

活動場所: つくば市下平塚及び島名

良好な里山の指標である国蝶オオムラサキが棲み続けられる雑木林の保全・再生をめざし、第4土曜日中心に森づくりボランティアを実施。近隣の新しい街区の自治会や筑波大・筑波学院大の学生たちも参加しています。

残された雑木林を子どもたちの活動の場に！森の手入れ、昆虫観察、栗拾いなど、楽しく活動しました。体験を通して里山への理解を育むことを目的としています。

オオムラサキを教材に環境教育

学区内にオオムラサキの棲む森があった小学校で、オオムラサキ飼育と子どもたちへの環境教育を行なっています。ビデオ教材も作成中。

【エコポイント寄付対象事業】



森の手入れ活動



山栗の木も育っています



雑木林は様々な生きものすみかです



親子で自然観察

つくば里山楽しみ隊 in 高崎自然の森
高崎自然の森を紹介する教育プログラムを実施しています。(つくば市農業課委託)



6/1 幼児親子でザリガニつりと白玉スイーツづくり



8/1,8/9 小学生による生きものマップづくり



9/25 大人の参加で秋の昆虫調査



しぜんっこくらぶ in ゆかりの森

活動場所: 豊里ゆかりの森

幼児親子が集う自然体験教室。森で生きものと触れ合い、畑での農体験や食を楽しむプログラムなどを実施しています。水、金の2クラスを毎月実施。以前の修了生のお母さんがボランティアとして活動を支えています。



手遊びや紙芝居も楽しみです



小さい虫見つけたよ！



ジャガイモほり



自然の素材で工作



自然の不思議を紹介



都市農村交流活動

活動場所: つくば市白井・神郡

筑波山麓の魅力を発信し、都市と農村の交流を進めるために、地元の方々と地域情報紙「すそみろく」を、年4回発行しています。地元農家も参加して筑波山麓グリーンツーリズム推進協議会が発足し、様々な活動を展開中。耕作放棄地の活用や地域の食文化の掘り起こし、里山の暮らしの知恵、歴史遺産等を活かす活動に、今後も取り組んでいきます。



蚕を飼育している方を訪問



ブラックベリー栽培農家でジャムづくり

事務局より これからも、つくばの里山や筑波山で楽しく有意義な活動を継続しますので、ご参加ご協力をお願いします。